

## 「この本を利用するにあたって」

編集作成委員会

- 1 この本は、基本的には小学校社会科第3学年及び第4学年の郷土学習資料として編集しましたが、中学生や大人の方の郷土理解に役立てることも意図してあります。したがって、文章表現や内容において小学生には、やや理解しにくいところも多く見られます。

そこで、教材として使用する場合には、主に導入時に取り扱うようになろうかと思えます。この本をもとにして、体験学習を重視した現場学習や見学、聞き取り調査等をふんだんに行ってほしいと思えます。

この本の内容が、すべて、即教材になるという考えに立った編集にはなっていないことをご理解いただきたいと思えます。

- 2 各種の統計資料等は、日々変動しているので、最低必要なもの以外は省きました。学習に必要なくわしい資料は、村役場の関係各課へ、または、関係諸団体、機関へ出向いて取材活動をしてください。
- 3 難解な部分や逆にやさしすぎる部分には、努めて、( )書き等で注釈を加えたつもりですが十分とはいわれません。発達段階に応じて、説明いただきたいと思えます。
- 4 郷土を知り、郷土を愛する心が育み、さらには、改めて郷土をふりかえる一助となれば幸いに存じます。